

水上池の特定外来魚調査について

私たち NPO 法人東三河自然観察会は田原市から委託を受けて、平成 19 年から 21 年にわたり、市内 137 か所のため池の特定外来魚調査を行いました。**ここも生育していました。**ブラックバスは 1925 年北米より日本に移入。芦ノ湖に放流されました。それが今や 47 都道府県に拡散しています。日本でブラックバスと呼ばれるのは普通オオクチバスのことです。コクチバスを含めた総称がブラックバスです。

- ・ ブラックバスは想定外の外来魚
- ・ 国内在来種とは共存不可能
- ・ 肉食性で攻撃的
- ・ 7～8 年の長い寿命



滝頭上池で捕獲したブラックバス



《巨木》って？

環境省が「巨樹・巨木調査」を行うときの基準で、「地上から 130cm の位置で幹周りが 300 cm以上のもの」とされています。

長興寺の周辺には、市の天然記念物となっているものや貴重な木があります。大きさだけでなく、樹形もすばらしいので、じっくり観察しましょう。

大久保神社のヤマモモ



幹回りが 605 cmと、田原市随一の巨木です。市の天然記念物に指定されています。
樹冠がとても神秘的です。

大久保神社のスダジイ

こちら市天然記念物です。
枝張りがみごとな巨木です。



長興寺の暖地性植物群落

長興寺は背後に池と山を控え、南に面した土地に建立されています。この地形は、湿潤で温暖な気候をもたらしてくれます。そのためか、暖地性の樹木やつる植物が特に多くみられるところの一つです。見つけたらチェックしてみましょう。

ミミズバイ	フウトウカズラ
タイミンタチバナ	ハスノハカズラ
ホルトノキ	サカキカズラ

葉脈の進化を探る

ナギ	イチヨウ
----	------